

令和6年4月16日
青森河川国道事務所

ヨシ原の環境改善と保全を目指します！

～ 岩木川下流部の火入れ実証実験を実施 ～

岩木川下流のヨシ原は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な動植物が生息しています。過去には、住民によるヨシの刈り取りや枯れヨシへの火入れが伝統的に行われ、地域との共生により、環境が保全されてきました。しかし、ヨシの刈り取りや火入れが行われなくなり、ヤナギなどの侵入による環境の劣化が進み、環境の改善と保全が課題となっています。

そのため、平成30年に設立された火入れ検討会において、ヨシ原の火入れの実証実験を行っており、火入れ復活に向けて今年で5回目の実証実験を行います。

実施日：令和6年4月18日(木)～26日(金) 6:00～12:00

4月18日(木)～26日(金)間の天候が良いいずれか1日を選定して火入れを実施します。

※実施日は青森河川国道事務所HPに掲載(時間は変更無し)

※天候次第では当日現地にて中止の判断をする場合があります

場所：青森県北津軽郡中泊町若宮地区

岩木川右岸河川敷3.0k～3.4k

内容：①開会セレモニー 5:45 ～ 6:00

②火入れ行事 6:00 ～ 12:00(予定)

※火入れに要する時間は当日の天候状況等により変わってきます

＜発表記者會：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

電話 017-734-4521(代表)

技術副所長(河川) みうら としあき 三浦 俊明 (内線204)

専門調査官 くどう まさる 工藤 勝 (内線510)

青森県中泊町

電話 0173-57-2111(代表)

環境整備課長 すずき てるふみ 鈴木 輝文

火入れは4月19日(金)に実施いたします。

地域の伝統行事の復活をめざし

岩木川下流 ヨシ原の火入れ実験開催のお知らせ

岩木川下流のヨシ原は、絶滅危惧種を含む多くの貴重な動植物が生息しています。過去には、住民によるヨシの刈り取りや枯れヨシへの火入れが伝統的に行われ、地域との共生により、環境が保全されてきました。

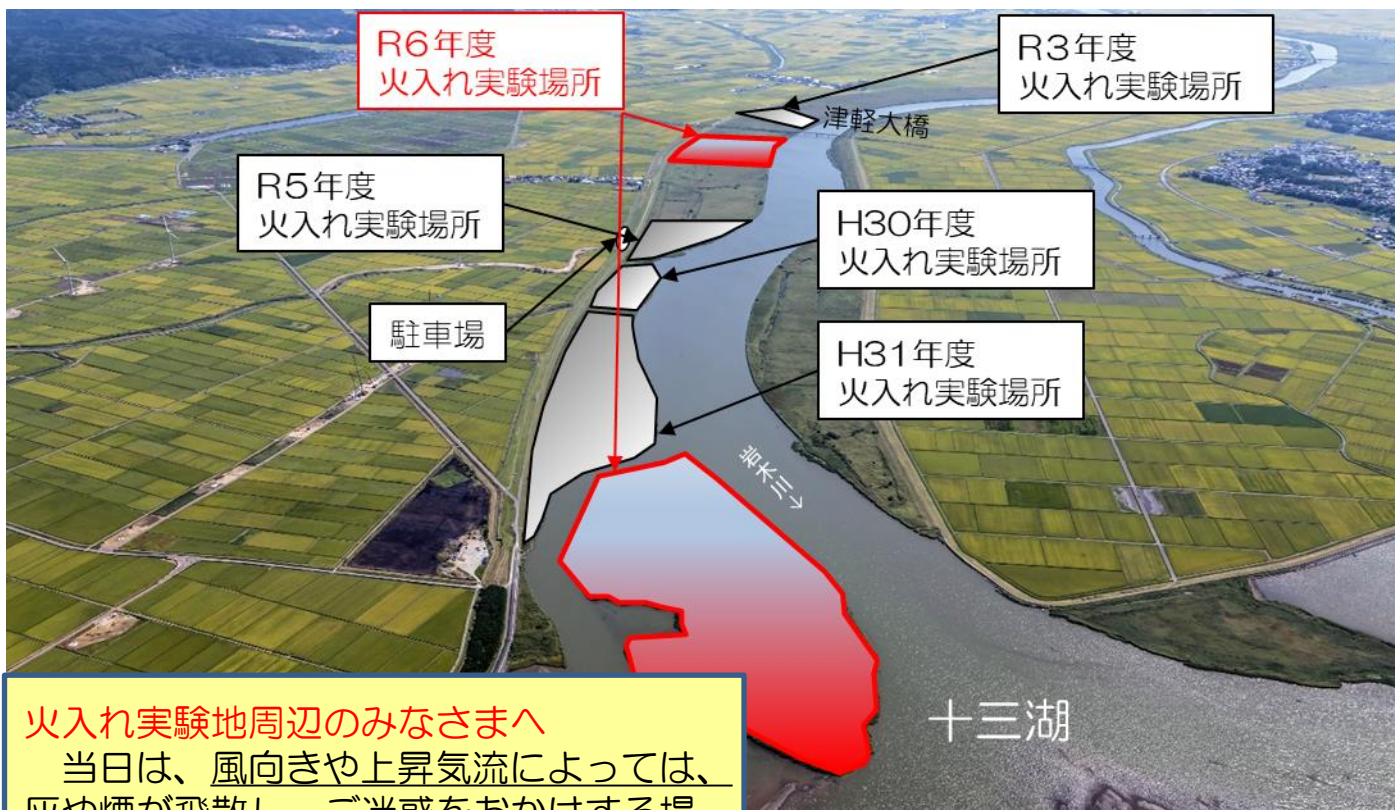
しかし、ヨシの刈り取りや火入れが行われなくなり、ヤナギなどの侵入による環境の劣化が進み、環境の改善と保持が課題となっています。

そのため、平成30年に設立された火入れ検討会において、ヨシ原の火入れの実証実験を行っており、火入れ復活に向けて今年で5回目の実証実験を行います。

試験実施日

令和6年4月18日(木)
～26日(金)
6:00～12:00

上記の天候がよい日で行います。
実施2日前には、ホームページ
でお知らせします。
※時間は変わりません



火入れ実験地周辺のみなさまへ

当日は、風向きや上昇気流によっては、灰や煙が飛散し、ご迷惑をおかけする場合がありますが、火入れ実験の必要性をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

《問合せ先》

国土交通省青森河川国道事務所 河川管理課
TEL 017-734-4521
中泊町 環境整備課
TEL 0173-57-2111



火入れ状況